

街のいろんなところで、塩ビが使われているってホント？

化学に関する仕事

インフラを支える素材の仕事

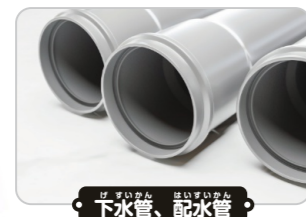
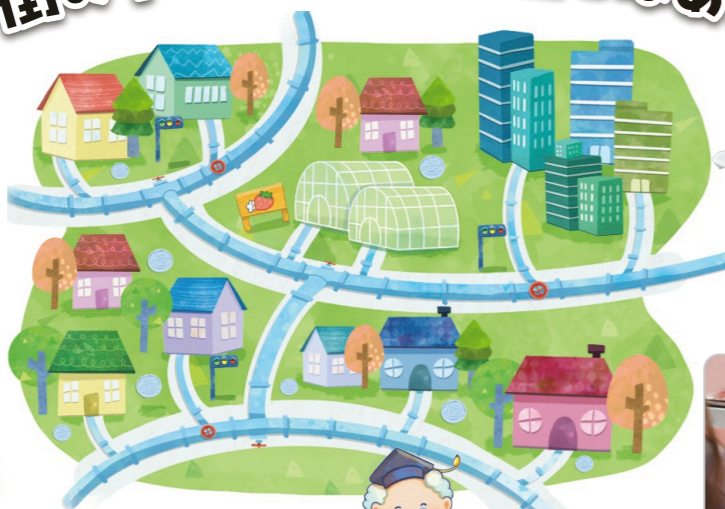
環境にやさしい仕事

塩ビ工業・環境協会
<https://www.vec.gr.jp/>

塩ビとは、ポリ塩化ビニルというプラスチックのことです。実は身の回りのあれこれの素材に使われています。塩ビ工業・環境協会に教えてもらいました。

A ホント。いろんなものに形を変えて、活躍しているよ。

家や街の中のあちこちに、塩ビはあるよ！



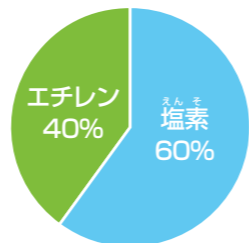
わたしは「ゴイスー博士」。この世界の塩ビがすごいと聞いて、調査に来た！

塩ビは、姿をこんなにえられるケモ！



ポリ塩化ビニルは、エチレンと塩素でできている

ポリ塩化ビニル(塩ビ)は、石油から精製される「エチレン」という物質と、塩からつくられる塩素を化学反応させてできたプラスチックの一種です。ほとんどのプラスチックは石油由来の原料のみでできていますが、塩ビはエチレン 40% に対し塩素が 60%。塩ビは海水など無尽蔵にある塩を原料としているので、省資源な素材です。

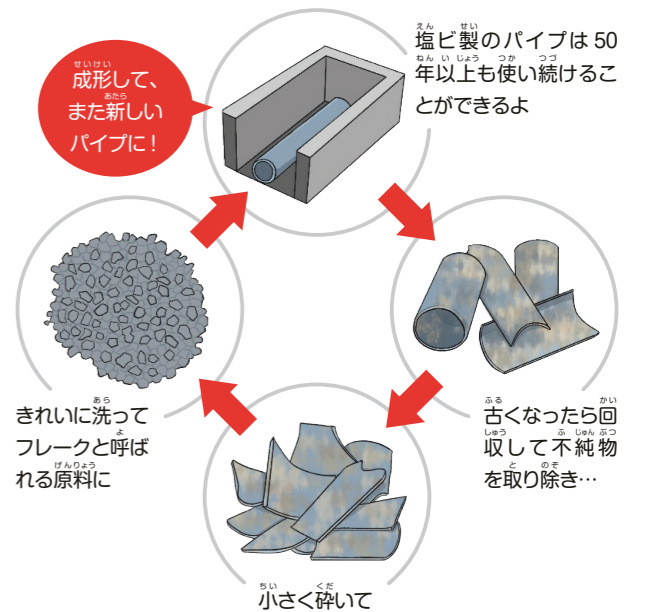


塩ビは丈夫で長持ち、リサイクルもしやすい素材

塩ビは他のプラスチックと比べても丈夫で長持ちしやすく、下水管など、長期間にわたって使われる製品の素材として重宝されています。また、塩ビのできたフィルムは空気を通しにくいので、塩ビ製のラップフィルムは、特に食品を保存するのに適しています。さらに、塩ビ製の製品は再び同じ塩ビ製品として再生できるなど、リサイクルにも優れています。



温室に使用される農業用ビニルフィルムは、リサイクルしやすい塩ビ素材だよ。



衛生的で安全な暮らしを守る塩ビの建材

家庭や病院などで毎日触れる壁紙や床材、手すりなどにも、表面を抗ウイルス加工した塩ビが使われています。ウイルス感染を予防し、衛生的で安全・快適な空間作りに役立っています。



▲みんなが安心して暮らせる環境を支えています

塩ビのおかげでクリーンな生活が保たれているのね。



ゴイスー博士と学ぼう！

動画でよくわかる「塩ビの新発見!？」



おうちやレストランで、ゴイスー博士たちが塩ビのすごさを調査します。視聴はQRコードで読み取るか、「塩ビの新発見」で検索してね。



塩ビは身近で便利な素材です

答えてくれた人 塩ビ工業・環境協会 専務理事 柳澤伸治さん

ポリ塩化ビニル、という言葉を知ると、なんだか難しい素材のように聞こえてしまいますね。でも、塩ビはとても身近な素材なんです。原料は石油由来のエチレンと、あとは海水や岩塩から取れる塩。石油由来の原料のみでつくられる他のプラスチックよりも省資源なプラスチックです。

成形しやすく色が付けやすいというだけでなく、熱を伝えにくいという特長もあり、最近では窓枠などにも採用されています。熱を遮断して冷暖房費を抑える省エネ効果や、結露のしにくさなど、塩ビ製の窓枠の利点はたくさんあります。強度があって、衛生的で清潔さを保つことができるので、医療用の血液バッグや輸液チューブ、薬の錠剤のパッケージにも使われます。他にも、ここでは挙げきれないくらい、塩ビ製品は皆さんの生活のあちこちにあふれています。ぜひ、探してみてくださいね。

塩ビは皆さんの周りにたくさんあるんですよ。

